

# 明石市立ふれあいの里の管理運営状況報告（2024年度）

施設所管課

高齢者総合支援室

## 1 指定管理者

- (1) 指定管理者 ハートフルしんき  
 (2) 指定期間 2023年4月1日～2028年3月31日  
 (3) 管理体制 正社員10人、正社員以外23人（パートタイマー23人）  
 合計33人

## 2 評価項目

### (1) 顧客満足度

#### ① アンケート調査等の結果

来館者アンケート（2024年11月11日～11月16日実施）実施事業の入場者対象（回答数：602）

質問項目	2024年度			2023年度			2022年度		
	満足	普通	不満	満足	普通	不満	満足	普通	不満
施設の雰囲気	72.6%	27.2%	0.2%	66.8%	32.5%	0.7%	68.8%	31.0%	0.2%
スタッフの対応	85.1%	14.7%	0.2%	80.9%	19.1%	0.0%	83.0%	17.0%	0.0%

利用頻度アンケート 2024年11月11日～11月16日実施）貸館利用者対象（回答数：602）

質問項目	2024年度				2023年度				2022年度			
	ほぼ毎日	週2～3回	週1回	その他	ほぼ毎日	週2～3回	週1回	その他	ほぼ毎日	週2～3回	週1回	その他
利用頻度	32.9%	37.5%	16.1%	13.5%	33.2%	33.8%	17.3%	15.7%	35.9%	30.8%	18.0%	15.3%

#### ② 利用者からの主な要望とその対応等

- ・「ヨガ体操を増やしてほしい」ーコスト及び講師スケジュール等で、現段階では困難です。ご理解ください。
- ・「違う体操も取り入れてほしい」ー次年度より新しい運動を取り入れた事業を複数実施します。ご利用ください。
- ・「どんどん催しを増やしてほしい」ー次年度はできる限りの講座等を計画していますのでご参加ください。
- ・「囲碁台を増やしてほしい」ー現在、ご利用は午後に集中していますが午前もご利用できます。ご検討ください。
- ・「びっくり箱を復活させてほしい」ー次年度より事業として計画していますのでご参加ください。

### (2) 事業達成度

#### ① 事業・業務の実施状況

運営業務	開館日	休館日及び開館時間
	令和6年度＝347日	休館日：第4日曜日、年末年始 開館時間：9時～17時 臨時休館日 （選挙協力・大久保1日休館、半日休館2回） （警報発令・1日休館） （フレイル事業実施・中崎1日）
維持管理業務	・日常の保守・点検及び清掃はスタッフが実施し、その他法令・定期点検等は設備責任者が、各メーカー及び専門業者と連携し実施した。	

実施事業	＜相談事業＞			
	健康相談	毎月 2 回実施(大久保のみ月 4 回) 中崎        24 回    423 人参加 大久保    48 回    972 人参加 魚住       24 回    436 人参加 二見       24 回    442 人参加 合計 2,273 人参加 (前年度 2,214 人参加)		
	＜主として高齢者を対象とする業務＞			
	健康体操	日曜日除く毎日実施し週 1 回はインストラクターがヨガ体操指導 中崎        305 回    10,062 人参加 大久保    307 回    26,296 人参加 魚住       305 回    12,058 人参加 二見       305 回    9,285 人参加 合計 57,701 人参加 (前年度 54,104.人参加)		
	元気アップ体操	2～3 回/週 脳トレ、コグニサイズ、貯筋運動を実施 中崎        103 回        560 人参加 大久保    154 回        1,816 人参加 魚住       152 回        1,029 人参加 二見       144 回        603 人参加 合計 4,008 人参加 (前年度 3,063 人参加)		
	＜教育講座＞			
	太極拳講座 中崎:7 月-9 月 全 10 回実施	7 月 3 回実施    41 人参加 8 月 4 回実施    52 人参加 9 月 3 回実施    39 人参加	合計 132 人参加	
	ヨガ講座 大久保:9 月-11 月 全 10 回実施	9 月 3 回実施    120 人参加 10 月 4 回実施    141 人参加 11 月 3 回実施    101 人参加	合計 362 人参加	
	ヨガ講座 二見: 1 期 5 月-7 月で 全 10 回実施 2 期 10 月-12 月で 全 10 回実施	1 期 5 月 3 回実施    51 人参加 6 月 4 回実施    68 人参加 7 月 3 回実施    50 人参加 2 期 10 月 5 回実施    88 人参加 11 月 4 回実施    66 人参加 12 月 1 回実施    16 人参加	小計 169 人参加    小計 170 人参加 合計 339 人参加	
	ロコモ体操講座 魚住:9 月-11 月 全 10 回実施	9 月 2 回実施    38 人参加 10 月 5 回実施    93 人参加 11 月 3 回実施    56 人参加	合計 187 人参加	

その他業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・兵庫県立大学看護学部のコミュニティヘルスケア実習に実習生を４館で受入れ協力した。</li> <li>・神戸学院大学総合リハビリテーション学部・栄養学部の「体力測定による研究」に協力した。</li> <li>・コンプライアンス研修及び簡易テストを毎月実施。内容と結果を各館内で回覧しコンプライアンス意識の醸成に役立てた。</li> </ul>
-------	--

## ②施設等の利用状況

実施状況 (実績)	2024 年度		2023 年度		2022 年度		2021 年度		2020 年度	
	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数
中崎	16,983	345	16,803	341	17,239	306	17,121	305	10,800	210
大久保	45,342	345	39,900	339	36,714	307	33,296	305	21,297	207
魚住	21,182	346	18,748	344	16,993	298	15,296	305	9,477	210
二見	14,546	346	12,895	344	11,496	307	10,631	305	7,545	210
計	98,053	1,382	88,346	1,368	82,442	1,218	76,344	1,220	49,119	837

## (3) 事業収支

### ①収支状況

(単位：千円)

項目		2024 年度	2023 年度	2022 年度	2021 年度	2020 年度
<b>収入合計(A)</b>		<b>81,491</b>	<b>80,903</b>	<b>79,853</b>	<b>85,114</b>	<b>81,617</b>
内訳	指定管理料	81,294	80,294	79,537	79,537	79,537
	利用料収入	0	0	0	0	0
	実施事業収入	15	4	0	0	0
	精算返戻金	25	463	274	5,395	1,938
	その他収入	157	142	42	182	142
<b>支出合計(B)</b>		<b>86,755</b>	<b>81,523</b>	<b>74,508</b>	<b>78,181</b>	<b>74,778</b>
内訳	人件費	53,529	47,274	49,141	46,738	47,156
	管理費	27,370	25,900	20,754	26,145	21,700
	負担金	54	40	0	8	0
	実施事業費	530	371	434	487	319
	その他支出	5,272	7,938	4,179	4,803	5,603
<b>収支(A-B)</b>		<b>-5,264</b>	<b>-620</b>	<b>5,345</b>	<b>6,933</b>	<b>6,839</b>

## 3 その他評価の参考となる特記事項

高齢者の加齢による心身の老い衰えを早期に気付くフレイル予防として「フレイルチェック会」「簡易フレイルチェック会」を４館でそれぞれ実施し、フレイル対策の意識向上に努めた。認知症についても４館で「オレンジサポーター養成講座」を前年度に引き続き開催し、認知症の理解度を深めた。また、新たな健康事業として「介護・認知症予防の講座」をそれぞれ４館で開催し、ふれあいの里利用者から好評を得た。

未就学児親子を対象にした「おまつりごっこ」「布おもちゃであそぼう」、今年度からの新たな事業である全ての市民を対象とした「ふれあい交流会」を開催するなど、多世代交流の場の取組を進めたことで、新たな利用者の来館につながた。

利用者の意見・要望については、年に１回利用者アンケートを実施し、その回答や改善内容を各館施設内に冊子として掲示し、利用者全員に周知している。

#### 4 所管課総合評価

顧客満足度については、利用者アンケートの結果から、利用者の多様なニーズに対応できるような事業を実施しており、利用者の満足度は高いと評価できる。

2024年度は気象警報発令（4館）や県知事投票場（大久保）等による臨時休館もあったが、開館日数は前年度とほぼ同じで、利用者数については、前年度から比較し全館で増えており、特に健康体操やヘルストロン等の健康事業が好評であった。

事業達成度については、2024度より専属の事業マネジャーを設置し、満足度の高い事業を実施したことで利用者から好評を得ることができた。フレイル予防事業においては、フレイルサポーター等の養成、及び全館でのフレイルチェック会を開催し、市民にフレイル予防の普及啓発を行った。子育て支援事業において、未就学児親子と高齢者がふれあえる講座を実施し、親子や地域住民のふれ合いを深める機会の創出を図った。

収支状況については、赤字が続いている点で改善の余地があるが、経費削減を図りながら利用者サービスの提供に努め、利用者満足度を向上させている点で評価できる。職員研修として市民救命士講習をふれあいの里で開催・受講するなど、安全対策や個人情報保護についても適正に実施されている。

以上のことから、2024年度においても指定管理者による適正な管理運営がなされていると判断する。